

防空先進都市・北九州 ～空襲に備えたまち～

【期 間】令和7年10月25日(土)～令和8年1月25日(日)

【会 場】北九州市平和のまちミュージアム(小倉北区城内4-10)
企画展示室

概 要

「空襲」とは、戦争継続のための設備を破壊し、また戦争に参加する国民の戦意を低下させるために行われた作戦です。日本では、実際に空襲を受けるようになる前から、空襲対策、すなわち「防空」の考え方が広まり、実際に市民の生活を規定するようになっていました。

本企画展では、日本国内の「防空先進都市」だった北九州の姿を紹介し、「空襲」が地域にどのような影響を与えたのかを探ります。

ぜひ、ご取材いただきますようよろしくお願いいたします。

見どころ

「防空」関係の歴史資料を多数展示

北九州市が所蔵する、戦時期の空襲対策の実態を示す資料や写真を多数展示します。



防空演習記念灰皿

「敵機爆音集」の音声を展示

「防空」に対する知識啓発のため販売された、米軍機の飛行音を収録したレコードの音声を展示します。



「敵機爆音集」レコード

同時開催

パネル展示「焼け跡と現在 ～写真で見る北九州空襲～」

【会場】北九州市平和のまちミュージアム多目的ホール

北九州への空襲に関する写真と、同じ地点の現在の写真を並べて展示し、現代の様子と見比べながら、北九州における空襲の状況を紹介します。

【関連イベント】 ※ 詳細は添付のチラシをご覧ください

- 特別講演会「北九州は空襲にどのように備えたのか」
- 学芸員によるギャラリートーク

【問い合わせ先】

総務市民局 平和のまちミュージアム事務局

電話：093-592-9300

担当：居藏（事務局長）、三角（企画係長）、小倉